



尾久八幡

令和2年度10月号
令和2年10月16日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 近江 貞之

これからの時代に求められる学校を目指して 第2弾 標準服の変更

校長 近江 貞之

来年度(令和3年度)入学生から、創立以来引き継がれてきた「標準服」を変更いたします。

変更理由の第一は、『多様性への対応』です。冬服・夏服ともに女子生徒用にスラックスを導入し、希望する女子生徒が着用できるようにします。

第二は『機能性の確保』です。家庭で洗濯できる服地の制服となります。現行の服地は、家庭での洗濯が難しく、クリーニングの必要がありますが、新制服は、男子用、女子用ともに家庭の洗濯機で洗えるノンアイロンタイプになっています。また、異常ともいえる暑い夏に少しでも涼しく軽快に過ごせるように、夏服には、スラックス・スカート、上着としてポロシャツの導入を検討しています。



校長室前に展示している

新標準服の基本形

近隣の中学校は、ブレザーにチェック柄のスラックス・スカートを採用していますが、本校では、校訓である「文武両道」「礼節・品格」に見合うように、男女ともにフォーマル性の高い「スーツタイプ」の冬服にしました。色はスクールカラーを基調としたチャコールグレーで、ヘリンボーン素材を使用することにしました。

夏服のスカートには、冬服のスカートとの連動性をもたせ、色は汚れが目立ちにくい濃いグレーのチェック柄に、また、スラックスはスカート柄を細かくした柄にしました。

このように形や色の基本的な内容は決定しましたが、今後、制服担当業者と細かな内容の検討を進めて、令和3年度入学生から導入できるように準備を進めてまいります。

本校は昭和38年(1963年)4月に開校し、本年度で57年目を迎えました。学校沿革誌を紐解くと、昭和38年5月18日に校章、10月4日に標準服、昭和39年2月28日に校歌と校旗が制定されたとありました。現行の標準服の使用は、本年度で57年目を迎えます。歴史と伝統、卒業生の誇りや思い出がたくさん詰まっている標準服ですが、社会や時代の要請を考慮し、また、優れた機能性を取り入れることで生活しやすい標準服にいたします。

先日、新標準服に対して1年生から3年生まで代表生徒に意見や感想を聞く会を設定しました。多様性や機能性のこと、夏服のことを説明したところ、代表生徒にはたいへん好評でした。一方で、意見や要望が出されましたが、これらのことを校内の「制服検討委員会」に報告し、業者にも改善点として検討を求めています。

在校生には新標準服を着る機会はありませんが、真剣に考え前向きな意見を出してくれたことに感謝しています。現行の標準服が57年間引き継がれて来たように、新標準服にも在校生の意見が引き継がれることとなります。

最後に、全校生徒に直接見てもらえるようにと「新標準服の基本形」を校長室前に展示いたしました。今後、細かい変更が加えられていきますが、保護者・地域の皆様には、ご来校いただいた際に、ぜひご覧いただき、新標準服についてご理解を賜りたいと思います。

11月行事予定

	予 定	給食
1日(日)		—
2日(月)	学年朝礼[2年] 専門委員会 三者面談始[3年]	○
3日(火)	文化の日	—
4日(水)	避難訓練 職員会議	○
5日(木)		○
6日(金)	漢字検定	○
7日(土)	東京都教育の日	—
8日(日)		—
9日(月)	学年朝礼[1年]	○
10日(火)	脊柱側弯検診[1年] 三者面談終[3年]	○
11日(水)	荒教研	○
12日(木)		○
13日(金)	生徒総会[6校時]	○
14日(土)	土曜授業 道徳授業地区公開講座 学校評議員会	×
15日(日)		—
16日(月)	学年朝礼[3年]	○
17日(火)	期末考査始[理科・英語・国語・技術家庭・保健体育]	○
18日(水)	期末考査終[社会・数学・音楽・美術]	×
19日(木)	領域別テスト[3年]	○
20日(金)	『留学生が先生』[1年 6校時]	○
21日(土)		—
22日(日)		—
23日(月)	勤労感謝の日	—
24日(火)	開校記念日	○
25日(水)	職員会議	○
26日(木)		○
27日(金)	遠足[2年]	○ 2年×
28日(土)		—
29日(日)		—
30日(月)	学年朝礼[2年] 職場実習始[6組3年] 読書マラソン始	○ 6組△